

平成 20 年度 人物試験（集団討論）実施概要

1. 実施試験名

大学卒業程度、警察官 A（男性、女性）

2. 目的

組織で業務を行う際に求められる基本的な性格や対人能力を評価するものです。

3. 試験の概要

（1）集団討論とは

課題に対して受験者が互いに意見を出し合っって協力しながら討論し、グループとしてまとまった結論を作り上げていくものです。

（2）討論の進め方

受験者 5～10 名でグループを編成し口の字型に着席します。席にはメモ用紙と鉛筆が用意されています。

討論の課題用紙を配布します。

最初 10 分間で課題を読み自分の考えをまとめます。この間は他の受験者と相談できません。

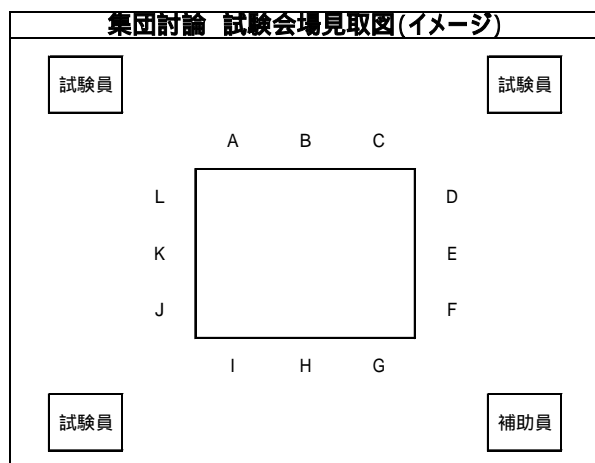
討論の前に各自 1 分間で自分の考えを発表します。

全員の発表が終了後に、約 1 時間討論を行います。進め方は受験者に任せられます。

（3）討論の課題

課題は試験当日に示されます。

同一試験日のグループには同じ課題を、異なる試験日のグループには異なる課題を使用します。



留意事項

課題に対してどのような立場をとっても、そのこと自体は評定に影響しません。

討論中は「Aさん」、「Bさん」と呼びます。他者の意見などは自由にメモしてかまいません。

あらかじめ司会者を設定するなど討論の進め方はグループに任せられます。

4. 評定

3 人の面接試験員が討論の様子を観察し、以下の項目についてそれぞれ 5 段階(A～E)で評定します。

共感力

説明力

貢献力

総合判定